

# 「支援基金運動」に敵対する「本部」革マル分子

## 日刊 動労千葉

81.5.23 全国版 No. 86

国鉄千葉動力車労働組合  
千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五・六(公電)四三二七二〇七

「国鉄当局の大量報復処分攻撃を容認し  
「動労千葉破壊のチャンス」と公言する  
「本部」革マル分子を許すな!



全ての動労組合員の皆さん!  
闘う全国の仲間皆さん!

わが動労千葉の三月ジェット決戦闘争への国鉄当局による大量報復処分攻撃に対し、いまだ二ヶ月にもならない短期間に、「動労千葉支援基金運動」は、北は北海道、南は沖縄に至る全国津々浦々で闘う労働者・市民・農民・漁民・学生によって精力的な取組みが開始されています。

動労「本部」革マル反動分子は、三月闘争に対する敵対・スト破りを公然と行なったばかりか、この「支援基金運動」に対してもことごとく敵対し、破壊のために全力をあげて策動を行なっています。戦闘的労働運動の発展と拡大及び三里塚闘争に対し一貫して敵対する動労「本部」革マル反動分子を絶対に許さず、「基金運動」の全国的発展・拡大を通して、動労大改革・国鉄労働運動の戦闘的再生をかちとるうではありませんか。

### 「支援基金運動」の発展を恐れる「本部」革マル反動分子

「動労千葉支援基金運動」は、全国の闘う仲間によって爆発的な勢いをもって拡大・発展しています。「支援基金ニュース(第3号)」に明らかかなように、三里塚芝山連合空港反対同盟の全戸カンパによる四二万余円をはじめ、全国の支援共闘・労働組合・団体・個人から続々と支援カンパがよせられ、五月十五日現在ですでに七三八万余円の高額にのぼっています。

この「支援基金運動」の発展と拡大は、一体なにを意味しているのでしょうか。

わが動労千葉に対する大量報復処分攻撃への労働者・人民の怒りと三月決戦ストライキに対する限らない声援として全国的な支援運動がかちとられていくこと。さらに、この「支援基金運動」が何よりもわが動労千葉に対するカンパを集めることを通して三里塚闘争の意義を訴え、右傾化・産報化を深める既成労働運動の下で苦闘する労働者に闘いの展望と方向を指し示し、一人でも多くの闘う仲間を結集していく闘いとして展開されていること。

「本部」革マル反動分子は、このような「動労千葉支援基金運動」の発展に恐れ、何とかこの運動を破壊せんとしてやっきとなっています。

デッチ上げ「千葉地本情報」(第三七号)における「支援基金」は、組織の身売りだ!」「千葉動労への処分は当然だ」とか「千葉動労の三月闘争は

挑発」などと公言し、さらには、同じ職場で働く労働者の立場から支援基金運動を取り組んでいる国労津田沼電車区分会青年部に対する、革マル分子・嶋田誠らの組織介入と、支援基金反対となる反動的キャンペーン等々……

### 「動労千葉破壊のチャンス!」とわめく「本部」革マル分子

さらに、「本部」革マル分子は、権力・当局の弾圧をあてこむ彼ら特有の卑劣な本性をむき出しにして「処分攻撃で千葉動労は破産の危機に直面している」「千葉動労破壊のチャンスは今だ」として、銚子支部破壊策動をはじめあらゆる策動をまたもや行なっています。もちろん、三月決戦闘争勝利の固い確信にもえたっているわが動労千葉は、そのようなうすぎたない策動など一ミリたりとも許しはしません。

全ての組合員の皆さん、「本部」革マル分子による銚子支部破壊策動を完全に粉碎し、「支援基金運動」のさらに全国的な拡大をかちとるう! 闘う全国の仲間皆さん、「本部」革マル分子を動労から一掃し、動労大改革、国鉄・日本労働運動の戦闘的再生をかちとるう!